



2021年7月30日

各 位

会 社 名 ニッポン高度紙工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 近森 俊二
(J A S D A Q ・ コ ー ド 3 8 9 1)
問 合 せ 先 経営企画室長 関 雄 介
T E L 0 8 8 (8 9 4) 2 3 2 1

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年4月23日に公表した2022年3月期第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想をそれぞれ下記の通り修正しましたので、お知らせします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2022年3月期 第2四半期累計期間 (2021年4月1日～2021年9月30日) 連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,400	1,500	1,500	1,050	97.61
今回修正予想 (B)	9,100	2,200	2,200	1,550	144.10
増減額 (B-A)	700	700	700	500	
増減率 (%)	8.3	46.7	46.7	47.6	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期 第2四半期)	6,979	1,159	1,132	839	78.08

(2) 2022年3月期 通期 (2021年4月1日～2022年3月31日) 連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	16,800	3,000	3,000	2,100	195.23
今回修正予想 (B)	17,500	3,700	3,700	2,600	241.71
増減額 (B-A)	700	700	700	500	
増減率 (%)	4.2	23.3	23.3	23.8	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	15,918	2,761	2,796	2,006	186.50

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間につきましては、当社主力製品のアルミ電解コンデンサ用セパレータにおいて自動車の電装化や電動化が進展する車載向けおよび設備投資の回復が見られる産業機器向けを中心とした需要の増加により、前回予想の売上高を上回る見込みとなりました。また、利益面におきましても、売上高増加にともなう稼働率向上による原価率の低減などもあり、前回予想の各利益を上回る見込みとなりました。

このため、2022年3月期第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想を修正します。

なお、当下半期は、アルミ電解コンデンサ用セパレータおよび機能材とも当初想定通りを見込んでおります。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上